

2019年5月31日

各 位

ポラリス・キャピタル・グループ株式会社

パナソニックとのセキュリティシステム事業に関する戦略的資本提携について

このたび、ポラリス・キャピタル・グループ株式会社（以下、「ポラリス」）が運営するポラリス第四号投資事業有限責任組合等は、パナソニック株式会社（以下、「パナソニック」）がセキュリティシステム事業（以下、「対象事業」）を承継する為に新たに設立する会社（以下、「新会社」）の発行済み株式の80%を取得する戦略的資本提携について、パナソニックと合意し、本日、株式譲渡契約および株主間契約を締結致しました。

対象事業は、これまで約60年にわたり、市場のニーズに合わせて開発したセキュリティカメラなどの先進のエッジデバイスや、顔認証機能など特長のあるソフトウェアを組み合わせお客様に提供することで事業を展開し、日本国内のセキュリティカメラ市場においてトップブランドの地位を確立しております。セキュリティ関連ビジネスはグローバルでの安心、安全ニーズの高まりを受け、成長が見込まれる分野であり、今回の戦略的資本提携はこの分野において非連続な成長を実現するために新会社を支援することを目的としております。

新会社として一層の飛躍を目指すにあたり、複数の製造業や大企業との戦略的資本提携案件を通じて培ったポラリスの知識と経験を活用し、今後、対象事業の強みや特長を受け継ぎながら、ポラリスより経営面を含めたリソースの支援を行うことで、独立企業体として必要な体制をスムーズかつ迅速に構築して参ります。また、積極的なアライアンス・M&A 戦略も視野に入れたソリューション力の強化、それらを武器にした北米マーケットを中心としたグローバルでの収益基盤の拡充、次世代に向けた新製品や新サービスの提供、ならびに医療機器向けカメラモジュールの販売拡大などを成長戦略の柱とし、これらを着実に実現することで、将来の株式上場も視野に入れて独立企業体としての企業価値最大化を図って参ります。

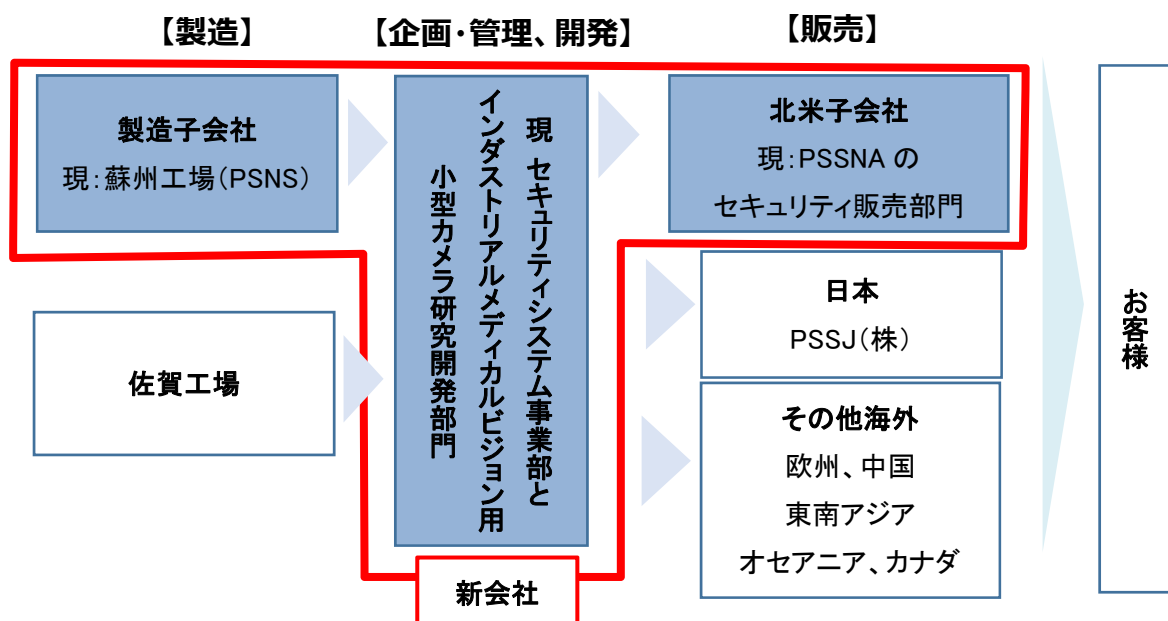
本取引は、関係当局の承認等を前提として、2019年10月1日に完了する見込みです。

新会社の概要

新会社は、パナソニック株式会社コネクティッドソリューションズ社セキュリティシステム事業部を母体に、イノベーションセンターのインダストリアルメディカルビジョン用小型カメラ研究・開発部門を加えて設立されます。また米国のパナソニック システムソリューションズ ノースアメリカ (PSSNA)のセキュリティ販売・開発部門を母体として新たに設立する会社と、セキュリティカメラなどの製造を担当する中国のパナソニック システムネットワークス蘇州(PSNS)を新会社の子会社とします。

新会社の社名	パナソニック i-PRO センシングソリューションズ株式会社 Panasonic i-PRO Sensing Solutions Co., Ltd.
代表者	未定
本社所在地	未定
株主	ポラリス第四号投資事業有限責任組合等(80%)※ パナソニック(20%)※
主要事業	監視システム事業(インテリジェントサーベイランス) 業界特化事業(パブリックソリューション) モジュール事業(インダストリアル&メディカルビジョン)

※本取引に伴い設立される SPC が承継会社の株式の 100%を保有し、ポラリス第四号投資事業有限責任組合等及びパナソニックは当該 SPC の株式をそれぞれ 80%及び 20%保有する予定です。



なお、新会社設立後は、米国では新会社が直接、日本国内はパナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社が、上記以外の欧州、中国、東南アジア、オセアニア、カナダ、その他の地域では、現在販売を担当する販売会社がそれぞれ新会社と契約を締結し、パナソニックブランドのセキュリティカメラやソフトウェアなどをお客様に提供していく予定です。

ポラリス・キャピタル・グループ株式会社について

設立年月日	2004年9月13日
代表者	代表取締役社長 木村 雄治
資本金	1億円
所在地	東京都千代田区丸の内 1-9-1 グラントウキョウノースタワー38階
運用ファンド	ポラリス第一号投資事業有限責任組合(出資総額 296億円) ポラリス第二号投資事業有限責任組合(出資総額 319億円) ポラリス第三号投資事業有限責任組合等(出資総額 520億円) ポラリス第四号投資事業有限責任組合等(出資総額 750億円)
ホームページ	http://www.polaris-cg.com/

<本件に関するお問い合わせ先>

ポラリス・キャピタル・グループ株式会社

〒100-6738 東京都千代田区丸の内 1-9-1 グラントウキョウノースタワー38階

パートナー 山田 純平

TEL 03-5223-6780